

事後評価調書

I 事業概要					
事業名	治山事業（予防治山事業）				
地区名	おかざきしなかがねちょうおおぼら 岡崎市中金町大洞				
事業箇所	おかざきしなかがねちょうおおぼら 岡崎市中金町大洞 地内				
事業のあらまし	<p>本地区が位置する岡崎市東部の地質は、領家変成岩類で露出した岩盤が剥離崩壊しやすい性質を持っており、施行地は台風などの降雨により不安定な土砂が堆積し、荒廃した溪流となっている。</p> <p>以上のことから、本事業では、森林の有する土砂災害防止機能の向上を図る目的で治山ダム・土留工等の治山施設を整備するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>森林の有する土砂災害防止機能の向上を図る。</p> <p>1) 本地区内の荒廃した溪流に治山ダム3個を整備することで溪流の侵食防止と不安定土砂礫の安定を図る。</p> <p>2) 山腹崩壊地には、山腹工0.09haを整備することで崩壊地の拡大防止と植生の回復を図る。</p>				
事業費	事業費		内訳		
	65百万円	■工事費 65百万円、□用補費		百万円、□その他	百万円
事業期間	採択年度	2011年度	着工年度	2013年度	完成年度 2014年度
事業内容	治山ダム3個、山腹工0.09ha				
II 評価					
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>1) 地区内の荒廃溪流に治山ダム3個を整備したことにより、溪間の自然回復が促され、溪流の安定化により下流への土砂流出を防止することができた。</p> <p>2) 崩壊した山腹に山腹工0.09haを整備したことにより、崩壊地の拡大を防止し、植生の回復を図ることができた。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>当該地区の整備により、森林の有する土砂災害防止機能を向上させることができたため、事業目標を達成している。</p>			
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>【達成状況に対する評価】</p>			
III 対応方針					
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成されているため、今後の事業評価は不要である。				
改善措置の必要性	事業目標は達成されているため、今後の改善措置は不要である。				
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画・工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項は特に無い。				